

クラスの様子【5月号】

●ひよこ組 今月の目標 園生活に馴染み、安心して過ごせるようにする。

5月に新しいお友だちが入り、4名でのひよこ組がスタートします。お家の人と離れ、初めての集団生活に不安そうな姿もありましたが、一日一日、一人ひとりのペースで園での生活に馴染んできています。自分の興味のある玩具を自分でとったり、お友だちの姿に関心を持ちじっと見つめたり、声を発したりと、笑顔もたくさん見られるようになってきました。又、大きいクラスのお姉さんたちも遊びに来てくれて、楽しい関わりの時間となり、その後、『絵』のプレゼントをもらいました。可愛いお部屋の飾りになっています。



毎日の生活の中で、体調面には十分気を付けながら、今後とも、子どもたちにとって安心して過ごせ場になるように、保護者の方との関係も築いていきたいと思います。(伊達)

●りす組(めろん・ぶどう) 今月の目標 保育士や友達と関わる中で安心して過ごす。

新しいクラスがスタートし一ヶ月が経ちました。少しずつ新しい環境にも馴染み、笑顔も見られるようになり毎日楽しく過ごしています。今年のりす組では季節ごとにいくつかの製作を行っています。製作を通してシール貼りやスタンプなどの製作内容、好きな色の選択を自分でできるように取り組んでいます。日々の活動では、ポキポキ広場や消防署前、長沢方面など戸外にたくさん出掛けました。タンポポやスズメノテッポウ、てんとう虫、カエルなど春の自然にも触れ、色々なものに興味関心もち言葉や、指差しも増えてきました。これから様々な経験をし、体調面には十分注意して子ども達と共に楽しく過ごしていければと思います。(鈴木)



●白うさぎ組 今月の目標 園生活に慣れクラスのお友達や保育士と楽しく過ごす。

新しい環境に少しずつ慣れ、にこにこで登園してくれる姿が見られるようになり嬉しく思います。新しいお友達も増えました。朝の集まりでは、名前を呼ぶと「はーい」と、とっても元気にお返事してくれるようになりました。歌をうたったり、手遊びをするのが大好きでピアノの音が聞こえるとすぐに集まって来てくれます。ちょうちょや、かえるのうた、おつかいありさん、こいのぼりなど季節の歌をうたって楽しんでます。戸外では、春の虫探しや草花摘みに夢中です。



「てんとうむしのあかちゃんみつけたよ」「だんごむしもいたよ」と嬉しそう。お友達と一緒に伸び伸びとお散歩を楽しんでいます。また、野菜の名前をよく知っていて、給食では「これにんじん」「たまねぎ」と教えてくれます。春の野菜にも興味を持ちクイズをするとよく見えています。野菜を育てたりして苦手な野菜もこの一年間で頑張ってお食べられるようになってほしいと思います。子どもたちの目線に立って関わったり活動を考えたり、いっぱい一緒にあそんで“保育園が好き”“保育園に行きたい”と感じてもらえるように取り組んでいきたいです。(古川)

●赤うさぎ組 今月の目標 園生活に慣れ、クラスの友だちや保育士と楽しく過ごす。

うさぎ組での生活が始まって1ヶ月が経ちました。生活の流れもわかってきて、身辺整理や手洗い、排泄等自分でやってみようとする姿がでてきました。お散歩に行くとタンポポが咲いてたり、てんとう虫を見つけたりと春の自然に触れて遊んでいます。その中で、虫が平気な友だちや保育士を見て触ってみようとしたり、近くまで寄ってきて観察したりとそれぞれ刺激を受けています。他にも、散歩中木に囲まれて暗くなっている所が怖くて進めない子がいるのに気づいて迎えに行ったり、転んで泣いている子に「大丈夫？」と声をかけてあげる等、クラスの友だちを気にかける姿も増えてきました。1年間、周りの友だちと刺激し合いながら一人ひとりのペースで成長していけるよう見守っていききたいと思います。(真里亜)



クラスの様子【5月号】

●**とちのき組** **今月の目標** 自然物に興味や関心を持ち、戸外での体験を楽しむ。

新しいクラスでの生活も始まり、新しい環境に緊張していた子どもたちも保育士や友だちと色々な会話を楽しみながら過ごせるようになってきました。とちのき組では散歩の時につくしを見つけ、図鑑で調べたことがきっかけとなり、“スズメノテッポウ”を探したり、たんぽぽに様々な種類があることに気付き、色々な草花によく触れるようになりました。子ども達の小さな発見、「なんでだろう？」という気付き、探究心が個々のペースで広がっていく様子がとても微笑ましい光景でした。また、その気持ちをみんなでも共有できるようになってきている姿に友だちの輪が広がってきているのだなぁと嬉しく感じています。一人ひとりの興味のあることへ一緒に楽しみながら、みんなで共有する時間も大切にしていきたいと思います。(平澤)



●**くぬぎ組** **今月の目標** 友だちや保育士と関わりを深めながら、戸外に出て元気いっぱい遊ぶ。

新しくぬぎぐみがスタートして1ヶ月が経ちました。暖かい日も増え、子どもたちは戸外で元気に遊んでいます。新入園児・年少児の中には不安そうな表情を見せる子もいましたが、だんだんと減ってきて少しずつ新しい環境にも馴染んできているように思えます。年中児・年長児はそれぞれできることも増え、“また一つ大きくなった”という感じているようで、積極的に自分より小さいお友だちと関わったり気にかけてくれたりする姿もあり、頼もしく感じる一面もみられます。これから1年間を通して、いろいろなことに挑戦したり、できるようになったことを一緒に喜んだり、共感したりしながら近くで子どもたちの成長をしっかり見守ってきたいと思います。また、一人ひとりが安心できるお友だちや場所を自分で見つけ、保育園が楽しいところだと思ってもらえるよう私たちも取り組んでいきたいと思います。(倉田)



●**さくら組** **今月の目標** 戸外で身体を動かして元気に遊ぶ。友達との関りを広げ、深めていく。

令和2年度が始まって早くも一か月が経過しました。新型コロナウイルスの影響で例年とは異なった生活になっている部分もありますが、園に登園している子ども達は毎日元気に生活を送っています。新入児、新年少児のお友達も3、4、5歳の異年齢での生活にも段々と慣れてきているように感じられ、普段の活動、あそびや生活の中でもお友達同士の関りがとても多くなってきています。年下の子が年上の子を頼ったり、困っている子を見かけた子が自然と手を差し伸べてあげているような姿を見かけると私たちもとても嬉しい気持ちになります。これから一年間、友達や保育士、他者との関りを大切にしながら、明るく元気に、ゆったりとした気持ちで生活していけるよう一日一日を過ごしていければと思います。保護者の皆様には日々の生活の中で様々なご協力をお願いすることもあるかと思いますが、その際には力を貸していただければ幸いです。これから一年間よろしくお願い致します。(安田)

